



一般社団法人日本物流団体連合会
Japan Association for Logistics and Transport

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3丁目3番3号
全日通霞が関ビル5階
TEL:03-3593-0139
FAX:03-3593-0138
URL:www.butsuryu.or.jp

News Release

平成28年9月14日

「第3回物流業界インターンシップ」を開催

(一社)日本物流団体連合会(工藤泰三会長)は、平成28年9月5日～平成28年9月9日の5日間、ベルサール六本木を主会場として、会員企業31社と共同で、「第3回物流業界インターンシップ」を開催した。

本年度は、受入れ定員に達した為、2日目からのインターンシップに参加できない学生に対し、初日のプログラムを終日出席可能とし、且つ、インターンシップ自体の受入枠を拡大したことで、昨年の222名を上回る大学生3年生を中心とした約300名が参加した。

初日の午前中は、参加者全員を集めたオリエンテーションとして、物流連 与田理事長の開会の挨拶の後、物流いいとこみつけ隊女性3名による学生に対するメッセージ、物流連 村上事務局長による物流業全般の基礎知識習得のための講演会が行われた。続いて、参加企業31社が構えるブースに、学生が自由に訪問できる業界研究セミナーが全7クール(各クール30分間)行われた。学生は興味のある企業ブースを訪れ、多種多様の業種で構成される物流業について多角的に情報収集を行った。同日最後には、翌日以降訪問する企業ブースでの注意事項等の確認が行われ、初日のプログラムを終了した。

2日目～4日目は、学生の希望を考慮した各企業での訪問・体験期間であり、240名の参加学生に物流業の社会的重要性や先進性について実際に肌で感じてもらうことを目的に、各社物流拠点の見学、座学、現場体験業務、座談会、ビジネスシミュレーションゲーム等、各社工夫を凝らしたカリキュラムを体験する貴重な機会となった。

最終日の午前中は、今回より後援を受けることとなった国土交通省(総合政策局 物流政策課 谷口企画官)より、「物流政策について」と題し、「日本における物流の概況」や「物流生産性革命の推進」、「国土交通省の最近の取組み」、「震災時の支援物資輸送」について講演が行われ、聴講した学生との間で物流の業界規模の趨勢や、人手不足問題等に関し活発な質疑があった。

講演後、本インターンシップ4日間で各人が得た知識を持ち寄って、参加学生間の情報共有を目的として、物流業をテーマとした企画提案型のグループワークが行われ、活発な議論・意見交換がなされた。

同日午後の座談会では、参加企業若手社員との交流の場として、物流いいとこみつけ隊を含む参加企業スタッフ総勢51名が、1名～2名で学生6名を担当するという、座談会形式で一人ひとりの学生の様々な質問に応答し、交流を深め、5日間の全日程を終了した。

参加学生からは本インターンシップを通して、実際に物流施設を見学・体験することで物流業への理解が深まる良い機会となったとの声が多く上がっていた。また、首都圏外から参加した学生からは、一度に複数の企業と接点を持つことができる本インターンシップに参加してよかったとの声が上がっていた。

今後は、「物流業界インターンシップ」の継続事業として来年1月に予定される、「第3回物流業界研究セミナー」の開催に向け、鋭意準備を進めていくこととしている。

(一社) 日本物流団体連合会
第3回物流業界インターンシップ 事務局 松本
TEL: 03-3593-0139

【9月5日オリエンテーション】



全景



与田理事長 開会の挨拶



村上事務局長 物流総論



物流いいとこみつけ隊によるメッセージ



業界研究セミナー

【9月6日～9月8日 企業訪問期間】



鴻池運輸(株)



鈴与(株) (8月25日実施)



JR 貨物(株)



日通商事(株)



日本ロジテム(株)



福山通運(株)



セイノースーパーエクスプレス



日本通運(株)



グローバル・ロジスティック・プロパティーズ

【9月9日 講演会・グループワーク】



全景



国土交通省 谷口企画官



グループワーク



発表会



村上事務局長 閉会の挨拶